



# 萩東中だより



2019年  
9月13日

〒758-0025 萩市土原556番地 TEL0838(25)2721 FAX0838(25)3721  
e-mail higashi-jh@edu.city.hagi.lg.jp

## NO.10

## 生徒一人ひとりが輝いた体育祭！

### ご理解・ご協力、ありがとうございました。



9月8日に挙行了しました「第23回萩東中学校体育祭」は、多くの方々に支援していただきながら、無事終了することができました。どうもありがとうございました。

今年は学校の近くに十分な駐車スペースが確保できなかったこと、観覧席にテントが設営できなかったことなど、保護者や地域の皆様には大変なご不便をおかけしましたが、そのことに關しましても、ご理解をいただいたことはとてもありがたいことでした。

また、今年から生徒に着用させた帽子は熱中症対策に大いに役立つとともに、見栄えも良く体育祭に彩りを添えてくれました。帽子の購入に際しましても、理解を示していただいた保護者の皆様にあらためて感謝いたします。

猛暑の中、駐車場整理や飲み物販売に協力してくださった方々、連日鳴り響くハンドマイクの声や太鼓の音を我慢してくださった近隣住民の方々にも感謝申し上げます。

さて、体育祭で一生懸命走ったり演技したりする生徒の様子をご覧いただいたとおりですが、もうひとつ私が注目したいのは、生徒の係活動の様子です。全員の子どもたちが、実行委員会をはじめとし、放送、採点、演技、繰出、用具、会場、演奏、応援のいずれかの係に所属し、一人一役で体育祭の運営を支えました。

吹奏楽部のファンファーレで始まった体育祭。臨場感のある生演奏が生徒の士気を大いに高めました。ただ放送原稿を読むだけでなく、気の利いたアドリブを交えて会場を盛り上げた放送係。ミスが許されない細かい計算を、素早く正確にこなした採点係。体育祭のスムーズな進行に大きく貢献した繰出係。集団の先頭に立ち選手を誘導する演技係の姿は、どことなく誇らしげにも見えました。汗だくになりながら自分の体重より重たいタイヤやマットをせっせと運んだ用具係、天候とにらめっこしながら何度もテントの組立と解体を繰り返した会場係。そして見事なまでの応援合戦。（生徒会執行部や実行委員会の苦労は、もう説明する必要がありません。）自分の係活動を通して、選手以上に輝いていた生徒一人ひとりに金メダルを贈りたいと思います。



（校長 網本 徳文）

部活動行進 優勝旗・杯校納 →

↓創作ダンス（全校女子）

↓相撲体操（全校男子）



# 学力向上に向けた取組

## — 全国学力・学習状況調査結果を受けて —

3年生を対象に4月に行われた「全国学力・学習状況調査」の結果が返って参りました。これを受けて、本校では、各教科及び生徒質問紙における分析、教職員による共有を行いました。また、学校運営協議会でいただいたご意見の内容も含めて御報告します。

### ◆各教科の調査結果

【正答率】国語・数学・英語（聞くこと・読むこと・書くこと）においては、全国平均と同程度であったが、英語（話すこと）では、全国平均を下回った。

※全国平均を100とすると、

国語：100、数学：100、英語（聞くこと・読むこと・書くこと）：96、英語（話すこと）：78

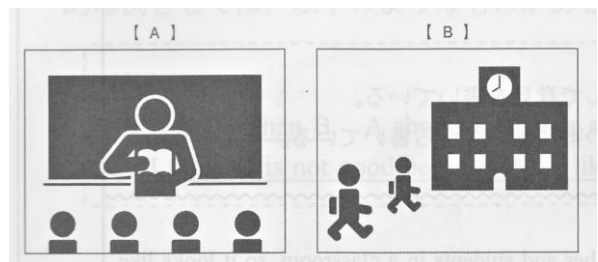
### 【各教科の課題】

国語 問題文で問われている複数の条件を的確に読み取り、その条件に合わせて表現する能力を育成する必要がある。

数学 問題文で問われている内容を的確に読み取り、数学的な用語をきちんと使い、説明する能力を育成する必要がある。

英語 まとまりのある英文の資料を読んで内容を理解する能力や、自分の意見を英語で表現する能力を育成する必要がある。

【英語】外国人旅行者に分かりやすいタウン・ガイドを作成する際に、「学校」を表す記号はどちらがよいか自分の考えと理由を25語以上の英語で書く問題



### ◆生徒質問紙による調査結果

- 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある生徒が多い。
- 先生がよいところを認めてくれていると思っている生徒が多い。
- 将来の夢や目標をもっている生徒が多い。
- 人が困っているときに進んで助ける生徒、いじめはどんな理由があってもいけないと感じている生徒が多い。
- ▲ 先生は授業やテストで間違えたところや理解していないところを分かるまで教えてくれると思っていない生徒が17%いる。
- ▲ 自分にはよいところがあると思っていない生徒が25%いる。
- ▲ 家庭学習の時間が少ない。家で、自分で計画を立てて勉強しない生徒が46%いる。

### ◆本校の課題解決に向けた対策

#### ① 授業改善

- ・実生活とのつながりを考えて、使える知識となるように授業展開を仕組む。
- ・発問の工夫や問題解決型の授業により、学ぶ楽しさを味わえる授業づくりの工夫を行う。
- ・長い問題文やまとまりのある文章では、「線を引く」「丸で囲む」など解き方を指導する。
- ・「授業評価カード」の自由記述欄に書いた生徒の感想を受け止め、授業改善に生かす。

#### ② 家庭学習・補充学習

- ・生活ノートの学習時間・学習内容の欄の活用による学習計画の立案をさらに意識させる。
- ・朝学や自主学習ノートの有効活用に向けて、目的や学習方法の助言を行う。



